



済生会ニュース

平成21年9月1日発行 三重県松阪市朝日町一区15番地の6 〒0598-51-2626代／ fax 0598-51-6557
<http://www.matsusaka.saiseikai.or.jp>

「地域医療支援病院」として認定されました

院長 諸岡芳人



平成21年7月14日付けで、野呂昭彦三重県知事より地域医療支援病院として認定を受けました。三重県では北勢側から、鈴鹿中央総合病院、松阪中央総合病院、山田赤十字病院について、4番目の認定病院となります。

地域医療支援病院という制度は、

医療上の機能の役割分担を明確にした上で、地域の病院・診療所などとの連携を強化し、その後方支援の役割も担うという目的で創設されました。承認条件としては、患者さんの紹介率や逆紹介率という数値的な基準もありますが、それ以外にも様々な連携体制の構築、例えば、救急医療の提供、PET-CT、MRI、エコーなどの高度な医療機器の共同利用、院外の医師と共同で治療に当たる開放病床の設置、あるいは地域の医療従事者のレベルアップのための生涯教育等の研修の機会の提供（症例検討会、学術講演会など）などが求められます。一応、現時点で地域医療支援病院としての最低限のレベルはクリアしているということで、認めていただいたわけですが、我々が取り組んでいる①救急医療②がん医療③血管障害（心筋梗塞、脳卒中、末梢血管障害）④産科・生殖医療⑤脊椎・脊髄疾患（整形外科・脳神経外科）の分野や、チーム医療（NST、褥創、vascular lab（血管外来）、糖尿病）の充実を更に図っていきたいと考えています。数値目標としては、やはり紹介率というのが連携の達成度や病院に対する評価の目安の一つであり、3年後には80%に近付くことを目標したいと思いますが、紹介先として選んで頂く

ためには、地域の医療機関の信頼を得られないことは成り立たない話であり、更に私たちの努力と工夫が必要と考えています。

医療連携（病診連携・病病連携など）については、ほとんどの病院において、医療連携室を設けて、専従の職員を置いていることが当たり前になってきています。当院では平成13年1月に医療連携室を設置し、専従職員を置くようになりましたが、同じ済生会グループの済生会神奈川県病院のように、約20年も前に医療連携の重要性を認識し、地域の診療所の医師たちと「Wの会」という有名な病診連携の組織を立ち上げ（現在も済生会横浜市東部病院に引き継がれています）、いち早く取り組んだ病院もあります。私たちが医療連携というものを意識するようになったのはここ10年余りに過ぎず、先進病院の取り組みからはかなり遅く、他の多くの病院のように診療報酬上に反映されることになり、遅まきながら取り組むようになった病院の一つでしかありませんでした。病院経営も多難な時代で、経営上、厚生労働省の政策に乗って行くしかない面もありますが、この医療連携という考え方は乏しい医療資源のなかから、地域の住民によりよい医療を提供するためには、重要な方策であったと思います。我々の病院での取り組みは遅れましたが、その後の職員の努力によって、地域医療支援病院認定の認定を頂くところまで来た事を職員と共に少し喜びたいと思います。



産婦人科外来

産婦人科医員 前沢 忠志

本院における産婦人科の発足は昭和23年10月で、開設61年を迎えました。

現在は4人体制で診療に当たっております。当科では平成8年2月より不妊治療を開始し、平成17年5月よりARTセンターが開設され、不妊部門を完全に移行することで、当外来では産科疾患、婦人科疾患のみを扱っております。

対象疾患は、婦人科疾患では子宮筋腫、子宮内膜症、子宮腺筋症、卵巣のう腫等の良性疾患から子宮頸癌・子宮体癌・卵巣癌等の悪性疾患まで幅広く扱い、昨年の年間手術件数は557件(流産手術・帝王切開術を含む※詳しくはホームページを御覧下さい)になります。産科では正常妊娠の管理から妊娠高血圧症候群、切迫早産等の異常妊娠まで幅広く扱っております。手術におい

ても、開腹手術だけでなく、腔式手術や腹腔鏡を使った低侵襲の手術も行っており、腔式手術は84件、腹腔鏡手術は64件と数多く行っています。

現在、外来は2診で行っていますが、予約患者さんが多い場合や、初診の患者さんが多い場合には、待ち時間が長く、ご迷惑をおかけしております。

婦人科は受診しにくい科だとは思いますが、子宮頸癌などは早期発見により、子宮も温存しての治療が可能な疾患であり、検診をお受けになることをお勧めします。お気軽にご相談ください。



あじの南蛮漬け

材料 (2人分)

豆あげ	10尾
セロリの茎	1/2本
人参	1/3本
玉ねぎ	1/4個
万能ねぎ	2本
A 赤唐辛子	1本
酢	大さじ4杯
しょう油	大さじ1・1/2杯
みりん	大さじ1杯
塩	適宜
こしょう	適宜
小麦粉	適宜
揚げ油	



作り方

- ①セロリと人参は長さ4cmの細切り、玉ねぎは縦に薄切り、万能ねぎは4cmの斜め切りにする。
- ②ボールにAを入れて混ぜ、南蛮

酢を作り、①の野菜を加える。
③豆あげは内臓を取り除き、腹の中まで洗い水気をよく拭く。塩・こしょうを少々ふり、腹の中まで小麦粉を薄くまぶし、余分な粉をはたく。

- ④揚げ油を中温に熱してあげを入れ、時々返しながら弱めの中火で揚げる。
- 5~6分したら取り出し油をきる。揚げ油を高温になるま



で熱し、再びあげを入れて2~3分揚げる。油をきって熱いうちに南蛮酢に漬け、全体を混ぜて味をなじませる。

(1人分364kcal 塩分2.4g)

調理ポイント

内臓を除いたら、よく洗って水気を拭き、腹の中まで小麦粉をまぶす事で油がはねにくくなります。

管理栄養士：村林 由紀

あじのかわりに一口大に切った鮭でも美味しいですよ。

おくすり通信

済生会松阪総合病院 薬剤部



【今回は『術前中止薬』についてお話しします】

血栓や塞栓を生じやすい患者さんには抗凝固薬が処方されます。

抗凝固薬を服用中に手術を行う場合は、術中・術後の出血の増加を防ぐため、事前に休薬が必要です。

★術前に休薬が必要な薬剤★

休薬期間	薬品名(当院採用薬)
1日前	ドルナー®、プロレナール®、スロンノン®
1~2日前	アンプラーグ®、ペルサンチン®
3~4日前	プレタール®
5日前	ワーファリン®
7~10日前	バイアスピリン®、バファリン®、エパデール®
10~14日前	パナルジン®
14日前	プラビックス®

※手術や抜歯をする時は主治医に必ず事前にお知らせください。

緊急の場合や疾患により休薬期間を変更する場合があります。

何かご不明な点があれば薬剤部までお尋ねください。





知って得する病気の話

インフルエンザいろいろ話

内科部長 南川光三

平成21年4月、メキシコから豚インフルエンザ発生！その後、瞬く間に世界を駆け巡りました。<新型>インフルエンザの始まりです。世界中があの手この手で感染拡大防止に努めましたが、やはり完全には防げませんでした。

<新型>というのは、平たくいうと、季節性インフルエンザ・ソ連型と同じ《H1N1》タイプのA型でありながら、遺伝子が大きく異なった豚インフルエンザが、人から人に感染するようになったものをいいます。<新型>ということで、《H5N1》鳥インフルを想定していた全世界、WHOの有識者たちに緊張が走ったと聞いています。

しかし、幸い弱毒性（一部の専門家では中等度毒性）であり、特に日本国内では、重症患者さんは発生しておりません。10～20歳代といった元気な若者に感染性が高いことや、日本では、早期発見・早期治療が可能な医療環境が効を奏しているものと思われます。

<新型>インフルは、今までの常識を覆し、気温20℃以上・湿度50%以上の7月に入りても着実に患者数を増やしています。やはり異常事態なのです。WHOも

異常事態と考えたため、全世界に向けて<フェーズ6>を勧告した訳です。

世界に目を向けてみると、7月6日時点で、<新型>インフル患者数94,512名、死亡者数429名。死亡率0.45%と季節性の数倍の数字を示しております。

世界が注目する冬真っ只中のオーストラリアでも、予想どおり患者数はドンドン増え、患者数5,298名、死亡者数10名（7/6時点）。死亡率0.19%になっています。

日本においては、上記のデータは当てはまらないかもしれません。（日本では7/15時点で患者数3,124名、死亡者数0です。）しかし、一部の持病のある方、妊婦、乳幼児など重症化しやすい人もいます。

季節性インフルでも、毎年1,000万人が罹患し、約7,000人の患者さんが亡くなる病気です。<新型>なら、1万～2万人の死者が出るかもしれません。

とは言え、医療機関では、今後も早期発見・早期治療と感染拡大防止には努めなければなりません。

日本でも、冬には<新型>が流行るでしょう。

まずは、普段より健全な体づくりに努めましょう。その上で、残暑が終わり、肌寒くなり始めたとき、<新型>インフルが流行っても慌てないように、老若男女を問わず、《咳エチケット》《手洗いとマスク》の習慣を身につけておきましょう！



乳がん検診を受けましょう！

「検査の結果、乳がんでした。」「…私が？まさか！…いつから？」

このようなやりとりが多くなりました。本当に乳がんは多くなっています。なのに検診を受ける方は全国で10人中2人もいないのはどうしてでしょう？忙しいから？恥ずかしいから？マンモグラフィは痛い（と言う人がいる）から？検診費用が高いから？？？

これだけがんが増えていると言われても、やはり自分に限ってはならないだろうと思う気持ちがあるのでしょう。また、そう思いたい気持ちもあるのでしょうか。でも、本来検診とは「自分ではまず悪いところは無いと思われる」方が受けるものなのです。気になるしこりや痛いところがあって心配な方は病院の外来を受診して検査を受けるべきなのです。そして、無症状で受けた検診の結果、本人がまさか？と思う段階で見つけてこそ早期での発見、負担の少ない治療、になる可能性が高くなるのです。

日本で乳がんになる人は多いと言っても欧米の数から見るとまだ

内科・乳腺科 李由紀

少ない方です。しかし欧米では乳がんによる死亡は減少傾向であるのに日本はまだ増加している事実があります。やはり、検診を受けるしかないようです！

私たちはがんを早期発見出来るように日々努力をしています。気軽に来て頂けるよう検診担当は医師、看護師、放射線技師とも女性スタッフです。今までの午前・午後外来時間内で検診を受けにくかった方のために夕方検診（第2、4月曜、16時～18時）も始めました。市町村からは一定の年齢の方限定ですが検診無料券が配られています。エステやケーキ食べ放題の無料券なら8割以上の方が利用されると思うのですが…是非検診もその勢いで受けて頂きたいものです。



いつもあなたの笑顔を見たいから

健診センターあさひ乳がん検診担当表

曜日		受付時間	担当医
月	乳腺外来	8時～11時30分	李由紀
第2・第4月	乳がん検診	16時～18時	李由紀
火	乳腺外来	13時～16時	大学乳腺外科 柏倉由美
水	乳がん検診	8時～10時30分	李由紀
木	乳がん検診	8時～10時30分	李由紀

乳がん検診についてのお問い合わせ、ご予約は

済生会松阪総合病院 健診センターあさひ

TEL 0598-52-6052(直通)

TEL 0598-51-2626(代表)

松阪市の乳がん検診も予約受け付けています。



Vascular Lab (血管生理検査室) の運用

当院では、Vascular Lab (血管生理検査室) を立ち上げ全身血管を専門の検査技師 (clinical vascular technologist : CVT) が中心となり全身の動脈、静脈などの血管を無侵襲的に検査を行っています。医療連携を今以上に密に行い検査を施行させていただき血管疾患の診断・治療および予防を目指していきたいと思いますので宜しくお願い申し上げます。

問い合わせ先 医療技術部検査課 生理検査室

0598-51-2437

血管診療技師 山本 幸治

■ 外来診療担当表

(2009年9月1日)

★担当医は変更になることもあります。

●受付時間

8:00～12:00 (診療科と曜日によって多少変更あります)

●休診日

土・日曜日、祝祭日、年末年始(12/30～1/3)、創立記念日(5/30)

		月	火	水	木	金
内 科	一診					
	二診	須川 正宏	李 由紀	垂見 敏明	須川 正宏	稻垣 悠二
	三診	保田憲基 (午後) (予約のみ)	稻垣 悠二	矢津 卓宏	加藤 慎也	保田 憲基
	四診	橋本 章	橋本 章	脇田 喜弘	河俣 浩之	河俣 浩之
	五診	清水 敦哉	上村 泰弘	上村 泰弘	大学医師 (午前)	上村 泰弘
	六診	垣本 齊	南川 光三	小田 裕靖	小林 稔彦	南川 光三
	七診 消化器外来	中島 啓吾	清水 敦哉	中島 啓吾	清水 敦哉	脇田 喜弘
	八診 循環器外来	加藤 慎也	垂見 敏明	垣本 齊	保田 憲基	循環器医師
外 科	一診	藤森 健而	長沼 達史	長沼 達史	近藤 昭信	田中 穢
	二診	田中 穢	近藤 昭信	伊藤 貴洋	伊藤 貴洋	長沼 達史
	午後		外科医師 (肛門)			外科医師 (乳腺)
健診センター(乳腺外来)		李 由紀	柏倉 由実			
脳 神 経 外 科	一診	諸岡 芳人	黒木 香行	諸岡 芳人		諸岡 芳人
	二診	村田 浩人	清水 重利	村田 浩人	清水 重利	黒木 香行
整形外科	一診	今原 敏博	交代	竹上 謙次	竹上 謙次	今原 敏博
	二診	友田 良太		森本 政司	友田 良太	森本 政司
	三診	飯田 竜		松井佑梨世	飯田 竜	松井佑梨世
	午後			乳児検診 (要予約) (4ヶ月)	竹上謙次(腰痛外来) (要予約・紹介のみ)	
産婦人科	午 前	一診	高倉 哲司	前沢 忠志	菅谷 健	竹内 茂人
		二診	竹内 茂人	高倉 哲司	前沢 忠志	高倉 哲司
		三診			竹内 茂人	
	午 後 <small>完全予約制</small>	一診		高倉哲司(1ヶ月検診)		
		二診		手 術	手 術	手 術
		三診		乳房外来 (要予約)		
ART・ 生殖医療 センター (完全予約制)	午 前	一診再診	菅谷 健	菅谷 健	菅谷 健	菅谷 健
		二診再診	竹内 茂人	竹内 茂人	竹内 茂人	竹内 茂人
	午 後	一診新患	菅谷 健	菅谷 健		手 術
		二診新患	竹内 茂人	竹内 茂人		
	夕 診	一診再診	菅谷 健	菅谷 健	菅谷 健	
		二診再診	竹内 茂人	竹内 茂人		竹内 茂人
小 兒 科	午前	老谷 嘉市	老谷 嘉市	老谷 嘉市	老谷 嘉市	老谷 嘉市
	午後		予防接種	乳児検診 (1ヶ月・4ヶ月)	老谷 嘉市 <small>アレルギー外来(第1回)</small>	乳児検診 (7ヶ月以降)
眼 科		眼科医師	眼科医師	眼科医師	眼科医師	入院・他科紹介のみ
皮 膚 科			大学医師 受付10:00まで	フットケア外来(午前) (要予約)		
耳 鼻 咽 喉 科		大学医師				大学医師
泌尿器科	一診	森 健	小川 和彦	森 健	柳川 真	金原 弘幸
	二診(新患)	小川 和彦	柳川 真	金原 弘幸	小川 和彦	柳川 真
神 經 内 科		坂井 利行	近藤 昌秀	坂井 利行	近藤 昌秀	神経内科医師
麻 醉 科		宮村とよ子	宮村とよ子	宮村とよ子	宮村とよ子	宮村とよ子
		車 武丸	車 有紀	車 武丸	車 有紀	車 武丸
放射線科	寺田尚弘/里見知恵子	中川 俊男	加藤 幹愛	中川 俊男	中川 俊男	
	放射線治療	笹岡 政宏(午後)				山下 恭史(午前)
口 腔 外 科		佐藤 耕一	佐藤 耕一	佐藤 耕一	佐藤 耕一	佐藤 耕一
		上田 貴史	上田 貴史	上田 貴史	上田 貴史	上田 貴史